

桂町地区防災計画の制定について

2019年3月1日

都留市役所 総務課 行政防災室 危機管理担当

— 都留市第1号「地区防災計画」が完成 —

大規模災害が発生した場合には、都留市の「公助」が早急に行き届かない場合があります。その場合、地域での助け合い（共助）が必要不可欠となります。

そのための備えや地域での支援体制の構築等の共通ルール（地区防災計画）を策定することを目指す中、桂町地区をモデル地区として選定させていただき、皆様のご協力により、本市では第1号となる地区防災計画が完成いたしました。

今後、この「桂町地区防災計画」が基本となり、桂町地区での地域防災力の向上、地域コミュニケーションの維持、活性化に繋がることを期待いたします。

2019年3月1日

2018年度 桂町自治会役員、組長、防災委員

近年、全国各地で自然災害が猛威を振るい、尊い人命が奪われるなど、甚大な被害が発生しています。

桂町自治会では、今まで災害に備え、防災・避難訓練や防災品の備蓄など様々なことを行ってきました。

今回、これらをまとめ、『桂町地区防災計画』として整理することにしました。防災の基本は、災害に備えて、まず自分自身が何をし、どのような備えをするかです。災害の被害を最小限に抑えるためには、まず自分や自分の家族を守るために備えることが大切です。これを『自助』として整理しました。

次に、隣近所が助け合う仕組みを整えることです。これを『共助』として整理しました。阪神・淡路大震災の際、建物の下敷き等になった要救助者の8割は隣近所の人達によって助け出されました。このことは災害時に**隣近所で素早く助け合う**ことが如何に重要かを物語っています。

行政からの支援も『公助』としてまとめました。

ただ、この防災計画はまだ完成途中です。これから皆様の協力を得て、さらに充実させていく必要があります。そのために加除修正をしやすいファイル方式にしました。

災害はないに越したことはありませんが、もし起きた時でも、お互いに助け合い、被害を極力少なくしたいと思います。桂町から一人の犠牲者も出さないように備えたいと思います。

－ 2018 年度版 桂町地区防災計画 目次 －

【はじめに】

- ・我が家の防災メモ（自－1） ⇒ 地区防災計画の裏表紙（オレンジ）

- ・桂町地区防災計画の制定について ⇒ （白）①
- ・2018 年度版桂町地区防災計画 目次 ⇒ （白）②
- ・防災マップ（各組ごとのマップ） ⇒ （白）

【自助】⇒自分の力で、自分自身と家族の命をまもる。（グリーン）

- ・我が家の非常持ち出し品 自－2
- ・我が家の備蓄品 自－3
- ・家の中の安全対策（家具の固定等） 自－4

【共助】⇒近所の人と互いに助け合って、命や地域を守る。（ピンク）

- ・防災上の各組の組長、防災委員の役割 共－1
- ・各組ごとの防災組織（その1）（その2） 共－2①、②
- ・桂町の防災（自治会）組織 共－3
- ・桂町自治会 安否確認・報告書 共－4
- ・桂町自治会 安否確認・被害状況報告書 共－5
- ・各組一時避難所 ⇒ 各組ごとの防災マップ参照 共－6
- ・災害発生時の救助活動 共－7
- ・桂町自治会 防災訓練の計画 共－8

【公助】⇒市役所や警察、消防、自衛隊などによる

支援、復旧対策。（黄）

- ・備蓄品の状況 公－1
- ・桂町自治会 防災人材の育成 公－2

以 上

【桂町地区防災計画作成にあたり】

2018 年度版 桂町地区防災計画は、都留市総務部総務課危機管理担当の指導・助言のもとに取りまとめ、作成することができました。
印刷も全て市役所をお願いして完成しました。

我が家の非常持ち出し品

避難時に素早く持ち出せる「非常持ち出し品」をリュックなどに入れ用意
いつも自分の身近に置きましょう。就寝するときは、枕元に！

非常持ち出し品目	説明	確認チェック日			
飲料水	500ml × 2本 × 家族数				
携行食	家族数 × 3食分				
トイレトペーパー・ティッシュ					
携帯ラジオ					
懐中電灯（できればヘッドランプ）					
乾電池					
ビニール袋					
使い捨てカイロ	家族数 × 2ヶ				
預金通帳					
コピー（免許証、健康保険証）					
筆記用具					
現金（硬貨で）					
マスク					
常備薬					
お薬手帳					
おむつ・離乳食・乳児用ミルク	スティックタイプ				
衛生用品					
入れ歯、眼鏡					

避難時の服装の準備（就寝時は枕元に！）

ヘルメット					
動きやすい服装					
履きなれた底の厚い靴	長靴に踏み抜きでも可				
軍手					
笛（ヘルメットやリュックに結ぶ）					

我が家の備蓄品

自宅に必要なもの7日間分用意しましょう！
食料は食べながら備える『日常備蓄』を！！

	品 目	説 明	確認チェック日		
食料	飲料水	1人1日30×7日分×家族数			
	主食	米、レトルトご飯、麺など			
	主菜	レトルト食品など			
	野菜ジュース				
	加熱せずに食べられる物	かまぼこ、チーズなど			
	菓子類	チョコレートなど			
	栄養補助食品				
生活用品	生活用水	風呂の残り湯			
	救急箱				
	ティッシュペーパー				
	トイレットペーパー				
	ウエットティッシュ				
	使い捨てカイロ				
	ラーター				
	携帯電話の予備バッテリー				
	ゴミ袋、ビニール袋	大型も必要			
	携帯ラジオ				
	軍手				
	懐中電灯				
	乾電池				
簡易トイレ					
必要な人	生理用品				
	哺乳瓶				
	補聴器				
その他	カセットコンロ・ガスボンベ				
	常備薬・お薬手帳				
	食品包装用ラップ				
	ガムテープ				
	マッチ、ろうそく				

我が家の安全対策(地震)

品目	対策							対策の実施状況		
	L字金具で壁に固定	転倒防止パンキン	突っ張り棒で固定	飛散防止フィルムを張る	専用金具で固定	キャスターに滑り止め	扉開き防止器具設置	実施の内容	対策実施月日	対策実施月日
家具	タンス1							完了・一部・放置		
	タンス2							完了・一部・放置		
	食器棚							完了・一部・放置		
	本棚							完了・一部・放置		
	つり戸棚							完了・一部・放置		
	棚							完了・一部・放置		
家電	テレビ							完了・一部・放置		
	エアコン							完了・一部・放置		
	照明器具							完了・一部・放置		
	電子レンジ							完了・一部・放置		
								完了・一部・放置		
その他	窓ガラス							完了・一部・放置		
	ピアノ							完了・一部・放置		
								完了・一部・放置		

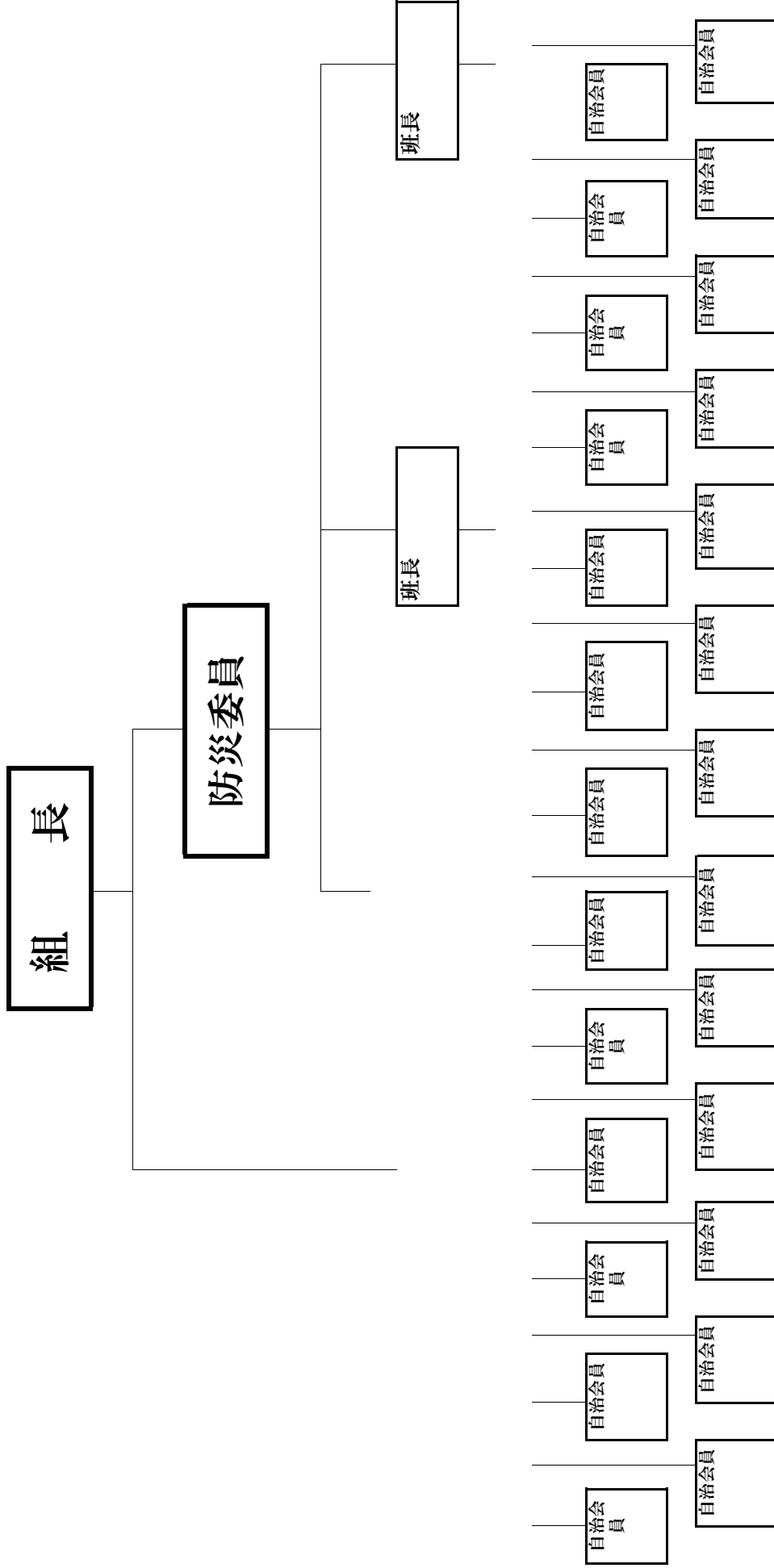
防災上の各組の組長、防災委員の役割

桂町自治会・桂町自主防災会

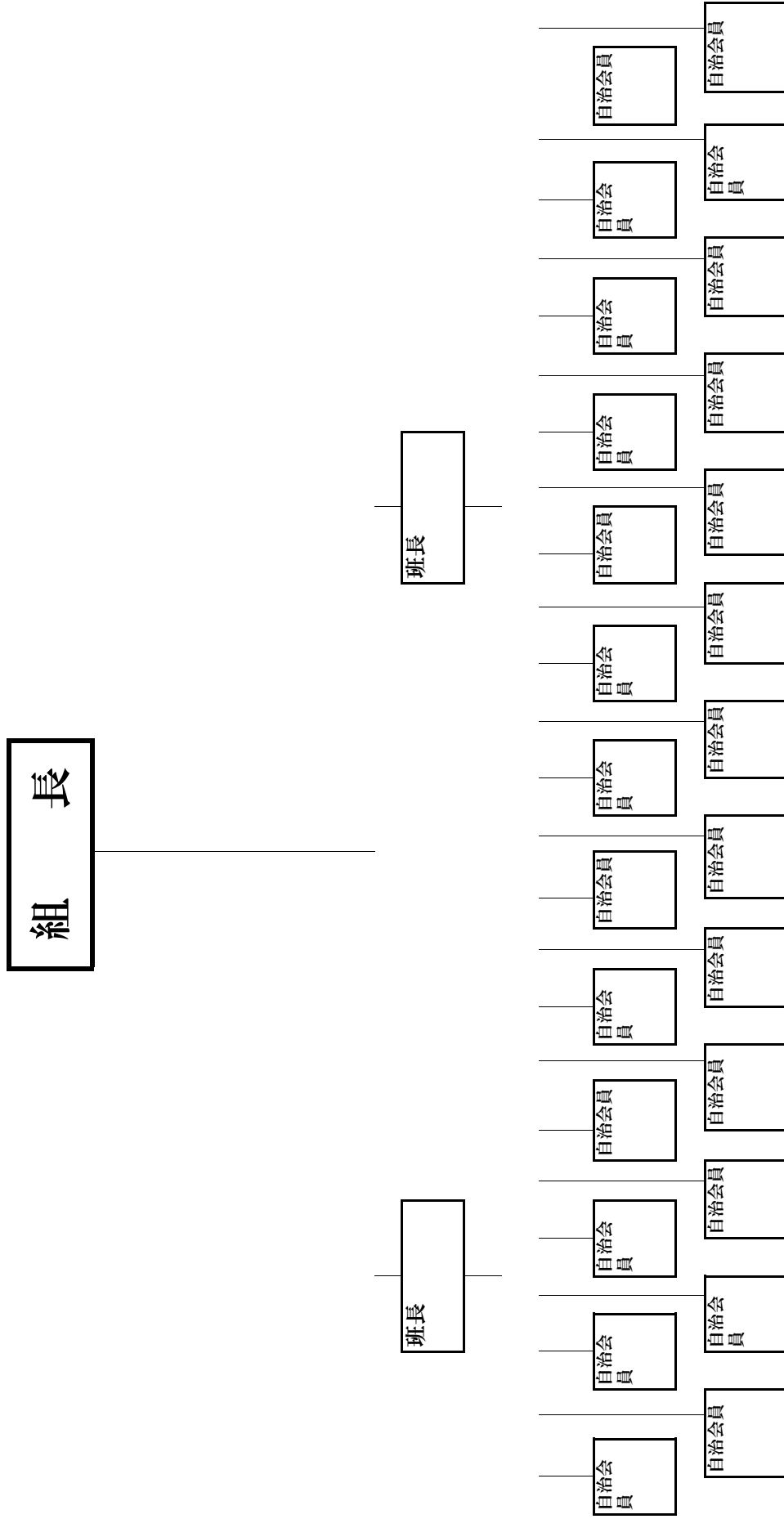
1. 組長、防災委員は、いつ起きてもおかしくない大規模災害に備えて、日頃から各組のリーダーとして減災対策を進めるとともに、災害が起こったときは組内をまとめ、災害の被害をできるだけ少なくするよう活動する。
(組内のとりまとめのため、必要に応じ、組内に班長を置くことができる)
2. 組長、防災委員は、組内の状況を把握し、自治会、自主防災会と連携しながら、防災、減災対策を進める。
3. 組長、防災委員は、常に組内の状況を把握するとともに、任期が終了するときには、次のことを次期の組長、防災委員に引き継ぐ。
 - ・ 防災マップ（一時避難場所と指定避難場所までの避難経路を含む）
 - ・ 組内に居住する住民の状況（動静等）
 - ・ 組内の安否確認手順（グループ・班分けの状況やグループ・班長等）
 - ・ 組内の要援護者（名簿の引継ぎを含む）
 - ・ 組内の弱点と強み
 - ・ 防災倉庫と防災備蓄品（都留市の補助金の申請状況等）
 - ・ 最寄りの消火栓、消火器、防火水槽、AED
 - ・ 桂町地区防災計画の内容
 - ・ 防災訓練の実施計画と過去の訓練の状況
 - ・ 組内の防災人材
 - ・ 自治会および市役所の防災備蓄品の状況
4. 組長、防災委員は、防災・減災対策を進めるにあたり、組内で防災・減災に関する知識や経験を有する人材に協力を要請する。

以 上

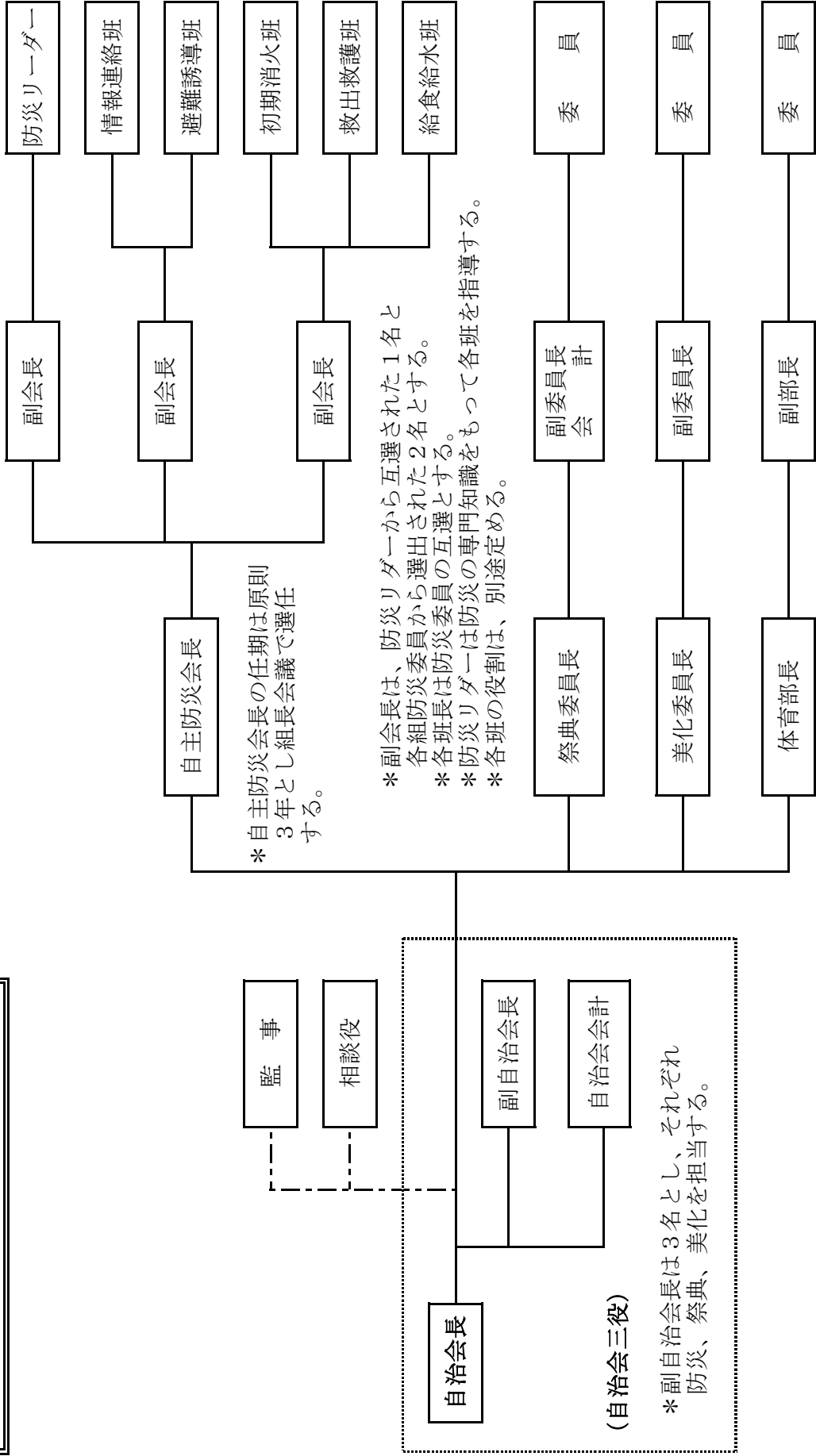
桂町 組の防災組織 その1



桂町 組の防災組織 その2



桂町自治会組織



		報告日時	報告者
組	班	月 日 時	

報告事項

	世帯主	家族名	家屋被害	安否確認	受 傷	救助要請	特記事項
1				未・確認	無・有	無・有	
2				未・確認	無・有	無・有	
3				未・確認	無・有	無・有	
4				未・確認	無・有	無・有	
5				未・確認	無・有	無・有	
6				未・確認	無・有	無・有	
7				未・確認	無・有	無・有	
8				未・確認	無・有	無・有	
9				未・確認	無・有	無・有	
10				未・確認	無・有	無・有	
11				未・確認	無・有	無・有	
12				未・確認	無・有	無・有	
13				未・確認	無・有	無・有	
14				未・確認	無・有	無・有	
15				未・確認	無・有	無・有	
16				未・確認	無・有	無・有	
17				未・確認	無・有	無・有	
18				未・確認	無・有	無・有	
19				未・確認	無・有	無・有	
20				未・確認	無・有	無・有	
21				未・確認	無・有	無・有	
22				未・確認	無・有	無・有	
23				未・確認	無・有	無・有	
24				未・確認	無・有	無・有	
25				未・確認	無・有	無・有	

*建物被害 [・全壊 × ・半壊 △ ・一部損壊 ○ ・無事 ◎ ・従たる建物被害 ✓]

*報告の順序 ・各組の班 ⇒ ・各組長、防災委員 ⇒ ・桂町自主防災会 ⇒ 市

【その他】

桂町自治会 安否確認・被害状況報告書

組	発信日時	年 月 日 時 分	報告者										
人的被害	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし [・重傷 名 ・中、軽傷 名]												
	安否未確認者 名		生き埋め等要救助者 名										
	救助等の人員	<input type="checkbox"/> 足りている	<input type="checkbox"/> 不足している										
	特記事項（救助用資機材の状況など）												
火災状況	<input type="checkbox"/> 火災なし <input type="checkbox"/> 火災あり（棟 出火）												
	火災ありの場合	<input type="checkbox"/> 消火中	<input type="checkbox"/> 消火不能										
	特記事項												
建物被害	家屋被害	<input type="checkbox"/> 被害なし <input type="checkbox"/> 全壊 棟 <input type="checkbox"/> 半壊以下 棟											
	自治会館	避難所として	<input type="checkbox"/> 利用可能 <input type="checkbox"/> 利用不能										
	指定避難所	避難所として	<input type="checkbox"/> 利用可能 <input type="checkbox"/> 利用不能										
	被害状況												
ライフライン被害	上水道	<input type="checkbox"/> 利用可能 <input type="checkbox"/> 断水											
	電 気	<input type="checkbox"/> 通電している <input type="checkbox"/> 停電											
	電話・携帯	<input type="checkbox"/> 完全利用不能	<input type="checkbox"/> 携帯のみ可 <input type="checkbox"/> 固定電話のみ可										
	道路・橋等	<input type="checkbox"/> 被害なし	<input type="checkbox"/> 道路被害あり <input type="checkbox"/> 橋の被害あり										
	その他の被害状況												
飲料水食料等の状況	飲料水	<input type="checkbox"/> 足りている <input type="checkbox"/> 不足している ・現在の備蓄量（ ）											
	食 料	<input type="checkbox"/> 足りている <input type="checkbox"/> 不足している ・現在の備蓄量（ ）											
	特記事項												
班	世帯数	人数	家屋被害					安否確認		受 傷		要救助者数	特記事項
			全壊	半壊	一部損壊	無事	従たる建物被害	未確認	確認	無事	受傷		
		名						名	名	名	名	名	
		名						名	名	名	名	名	
		名						名	名	名	名	名	
		名						名	名	名	名	名	
		名						名	名	名	名	名	
		名						名	名	名	名	名	
		名						名	名	名	名	名	

* 報告の順序 ・各組長、防災委員 ⇒ ・桂町自主防災会 ⇒ 市

一時避難所一覧

2019. 2. 1(訂正)

桂町自主防災会

ブロック	組	一時避難場所
A	1 A	①国道押し釘奥の空き地 ②ハッピードリンク前駐車場 ③防災倉庫設置公園 ④モーターサイクルショップ様前
	1 B	不二家駐車場
	1 C	桂タウン
	2	2組防災倉庫前
	3	小学校(直接) / ゴミ集積場 2カ所
	4 A	上組 ゴミ集積場(中央道下) 下組 ゴミ集積場(亀田さん宅前)
B	4 B	防災倉庫前
	5	小学校 体育館前
	6	東桂駅入口 駐車場
	7	①佐藤高治さん宅 駐車場 ②佐藤電気さん 駐車場
	8 A	サンアイガソリンスタンド裏空地
	12	東桂中学校前(ゴミステーション前)
	13	(有) 渡辺工務所さん前
C	8 B	宝鏡寺入口
	8 C	8-C公園内
	8 D	金子さん・樋口さん前 退避場所
	9	鈴木さん宅前 バス停留所
	10A	土屋さん宅 前
	10B	刑部さん宅前 道路
	11A	志村高光さん宅 駐車場
	11B	①大野さん・池谷さん宅前 空き地 ②消火栓横(神和住さん宅隣)

救助を行う時の基本事項

1. 地震が発生したら、まず自分の身の安全を確保する。
2. 救助活動に入る前に要救助者の有無という場所の確認する。
3. 救助に必要な資機材を用意する。
(三種の神器：バール、ジャッキ、ノコギリ)
4. 必要な個人装備を整える。(救助される側にならないため)
(ヘルメット、長袖・長ズボン、手袋、ゴーグル、マスク、安全靴、ライト、笛)
5. 救助は一人では決して行わない。
(周りに声をかけ、応援を求める)
6. 役割を決める。救助する前に次の役割を決める。
 - ・リーダー : 全体の指揮する。
(リーダーは直接の救助に加わらず、全体の指揮をする)
 - ・安全確認者 : 建物の周囲に安全確認者を配置し、余震の監視をさせ、危険が迫ったら速やかに避難させ、二次災害を引き起こさない。
 - ・救助隊 : リーダーの指示に従がい、単独行動はとらない。
活動中は相互の安全管理を行う。
活動に集中しすぎず、常に周囲に気を配る
7. 倒壊建物の中で梁などに挟まれている人を見つけた場合、声をかけ、安心感を与える。
複数の人が挟まれている場合、優先順位を決める。
8. 手で取り除ける物は取り除く。
重量物は、バールなどを使用して、持ち上げる。

桂町自治会 年間防災訓練の計画

桂町自治会・桂町自主防災会

1. 各組の防災の引き継ぎ

- (1) 時期 組長および防災委員の交代に合わせて実施（毎年3月中）
- (2) 担当者 新旧の組長および防災委員の引き継ぎを行う。
- (3) 内容 各組で次のことを引き継ぐ。
 - ・各組の安否確認の一覧表
 - ・組長と防災委員の役割分担
 - ・各組の防災マップ（一時避難場所、指定避難所までの避難経路、組の要注意箇所、消火栓、防災倉庫等の場所）
 - ・各組の防災備蓄品の状況
 - ・各組の要支援者の状況
 - ・その他

2. 春の防災訓練

- (1) 時期 5月の最終日曜日周辺の土曜日または日曜日
- (2) 対象者 全自治会員
- (3) 内容
 - ・安否確認訓練
 - ・情報伝達訓練（災害状況の集計、報告）
 - ・各家庭の防災準備の状況のチェック
 - ・その他

3. 秋の防災訓練

- (1) 時期 原則として、8月下旬から9月上旬の土曜日、日曜日、祝日
- (2) 参加者 原則として全自治会員
- (3) 内容 次の訓練を関係団体と協議し、実施するが複数の訓練を同時に実施する場合もある。
 - ・桂町自治会・防災会独自の訓練
 - ・東桂小学校を指定避難所としている自治会・防災会との合同の訓練（避難所運営訓練等）
 - ・都留市との合同の訓練

4. 桂町自主防災会の引き継ぎ

- (1) 時期 自主防災会の会長・副会長等が交代する時
- (2) 該当者 新旧の会長・副会長等
- (3) 内容 次の内容を引き継ぐ
 - ・関係文書（電子媒体を含む）
 - ・自治会防災倉庫内の備蓄品
 - ・関連する防災倉庫のカギ
 - ・その他

以上

公一1

防災備蓄品（東桂小学校市の倉庫1）

2018年4月1日現在

種別	物品名	単位	保管場所			
			東桂小	市役所	その他	市合計
通信	災害時電話機	機	3		35	38
	電話延長ケーブル	本	3		35	38
医薬品	医療セット 50人用 (新)	セット	1		19	20
	医療セット 50人用 (旧)	セット	1	9	4	14
食料・飲料水関係	飲料水	24本/箱	10	62	235	307
	米粉乾パン (アレルギー対応用)	食	280		2,800	3,080
	アルファ米	食	750	1,474	6,000	8,224
	アルファ米 (白がゆ)	食		200	0	200
	アルファ米 (50食分炊き出し用)	食		950	0	950
	缶入りソフトパン	箱	2		20	22
	スティックパン	食		250	0	250
	クラッカー	食		316	0	316
	粉ミルク	缶		24	0	24
粉ミルク (アレルギー対応用)	缶		8	0	8	
衛生関係	浄水器用消毒液 (ピューラックス)	本		16	0	16
	防疫薬剤噴霧器	台		3	0	3
	新生児用おむつ	枚			0	
	大人用おむつ	枚		38	0	38
	生理用品	36個/箱	1	10	15	26
	サージカルマスク	30枚/箱	1		15	16
	ラテックスグローブ	100枚/箱	1		15	16
	簡易トイレ (洋式)	台	2	2	34	38
	簡易トイレ (和式)	台	2	2	34	38
	携帯トイレ (ベンリー袋)	袋	600		9,800	10,400
	簡易トイレ消臭剤	本	1	6	17	24
マンホールトイレセット	個			3	3	
水害	土のう袋	枚		1,049	0	1,049
	土のう袋 (吸水タイプ)	枚		350	0	350

防災備蓄品（桂町自治会）

2019年3月1日現在

種別	物品名	単位	保管場所			自治会計
			公民館裏倉庫	防災倉庫①	防災倉庫②	
飲料水	500ml 保存水 (2022年2月)	本			552	552
	500ml 保存水 (2024年3月)	本			552	552
	飲料水 計	本			1,104	1,104
トイレ	女性用トイレ	セット			12	12
	トイレ用テント	張			2	2
医薬品	救急セット	セット			1	1
	担架	台			5	5
資機材	ヘルメット	個	6			6
	折り畳みリヤカー	台			2	2
	スコップ	個	10			10
	可搬式ポンプ	台		1		1
	土のう袋	枚				
	バール (大)	本			3	3
避難所運営用	毛布	枚			3	3
	毛布 (真空パック)	枚			20	20
	テント (屋根のみ)	張	2			2
	電池式メガホン	個	5			5
	投光器	台	3			3
	トラロープ	本	2			2
	脚立	台	3			3

桂町自治会 防災人材の育成

桂町自治会・桂町自主防災会

1. 「防災士」資格所有者を増やす

- (1) 内 容 資格取得のための講座に受講者を派遣する。
- (2) 時 期 毎年秋に実施する山梨県実施の講習を受講する。
- (3) 費 用
 - ・受講料 (負担なし)
 - ・受験料 (3,000 円) 市助成制度を利用 (全額)
 - ・防災士登録料 (5,000 円) 市助成制度を利用 (全額)
 - *助成制度は、資格取得者が対象となる。
 - *助成金は、本人支払後の申請により交付される。(要領収書)
 - ・交通費は、1日1,000円を自治会が負担する。(全日程受講)
- (4) 人 員 2 名 (桂町自治会から市への申込)
 - *当面、継続的に養成していく。
- (5) その他 防災士に登録された場合は、桂町自主防災会に防災士として登録される。

2. その他の講習会の補助

自主防災会が認めた防災関連の講習会に出席した場合、交通費を補助する。

- ・郡内地区で開催の場合 500 円
- ・国中地区で開催の場合 1,000 円 (県外の場合も同様)
- ・特に遠隔地で開催される場合で、高額の場合は、自治会長の判断。

3. 地区内での講習会の開催

- ・毎年、桂町内で講習会を開催する。
 - ・救命救急講習
 - ・地震体験車の体験
 - ・その他

以 上

